# 「交流サロン」だより in 大仙 10月号 2026

先日まで真夏日との報道から一転して北では初雪の便り、さらには、由利本荘市内を流れる子吉川上流部の集中豪雨により氾濫するなど急激に変化する気象状況に、「運を天に任せる」（意味合いは少し違うが）状態です。さて、天候に振り回されながらも、この27日、延べ日数18日（実働12日）を掛けて「そば」の刈取作業を終えることが出来ました。大雨以降の後半はぬかるんで、コンバインが何とか動くような状況にハラハラしながらの作業でしたが昨年に比べて上々の収穫に安堵しているところです。現在、そばを栽培している所は水田からの転作地、高齢化により稲作を続けられない方がそばの栽培を依頼してくる例が多く見受けられます。昨年は米価が高騰、今年は半額に近い急落!!先が見えない農業経営、また、稲作だけに限らず農業全般に後継者がいないため継続していくことが出来ない、私の知り合いの果樹農家も、そのために規模を縮小せざるを得ないとそしていずれは続けられなくなるだろうと話していました。米は勿論のことサクランボやリンゴなどの果樹も私見ですが秋田が非常に美味しいと想っています。何とか続けていってもらいたいです!!

## マイフォト「朝！一番」

令和８年10月23日　６：30頃



## マイフォトに一言

今日は、久しぶりに青空に恵まれたので、朝陽を浴びて、きらめく「こまち」を撮ろうとむかいましたが、「こまち」の通過時間になって厚い雲が現れ、お天道様を隠してしまいました。その前に通過した一番列車を試し撮りしたものです。それ以降曇りや雨の日が多く、残念ながら撮影に行く日を逃してしまいました。ステンレスの車体が朝陽を浴びている様子と刈取の終わった田圃、秋が深まりつつある様子を感じてもらえましたでしょうか!!

## ことしの「そば」は？



今年の「そば」の実

刈取一週間前のそばの実です。今年は粒もそれなりの他、数量も多く付いてくれ、昨年とは雲泥の差です。気象条件が毎年違うので悩ましい次第です。

## 11月の交流サロン

**11月22日（日）**

**「折り紙」**

**展示作品の制作です**

**皆さんのアイデアとお力を下さい!!**

**時間10時～15時**

**場所 はぴねす大仙**

**参加費 三百円**

**小学生以下無料**

## 今月の「交流サロン」から

これまでも述べてきましたが、諸事情により「サロン」の内容を急遽変更するような状態で皆様にはご不便をお掛けしています。今月は「福祉ネイル」を行っている団体の皆様にお願いしてサロンを開催しました。楽しそうな様子感じて頂けましたか!!

【本日の昼食】

メイン：キノコたっぷりガーリックバター風味パスタ、副菜：レタスとワカメとオレンジの中華風サラダ、お椀：野菜のコンソメスープ、お新香：小松菜の旨味漬け・茄子のご飯漬け以上です。メインのパスタには舞茸・しめじ・エリンギ・椎茸をたっぷり使いニンニクとバターで炒めて大葉をトッピングして仕上げました。



福祉ネイルサロンの様子　10月25日



本日の昼食「ガリバタ」パスタ


発行　「大仙フレンズ」

担当　高橋　和美

連絡先　〇九〇-九六七〇-二八五二